

海岸通子育て支援施設の進捗状況及び新浜町保育所の廃止について

1. 海岸通子育て支援施設について

(1) 整備の目的

子育て世代の利便性の向上と多様な保育ニーズに対応するため、中心市街地へ利便性の高い子育て支援施設の整備が求められていました。

この課題を解決するため、整備の立地や財源、今後の保育需要に対応できる規模や機能を検討した結果、復興交付金の「保育所等の複合化・多機能化推進事業」の補助金を活用して、海岸通地区に整備を予定している震災復興市街地再開発事業の業務棟の一部に、子育て支援センター「こころん」と保育所を集約した施設整備を行うこととなりました。

(2) 基本設計・実施設計の実施

限られたスペースの中で、保育室の面積基準を満たしつつ、児童・利用者・職員が安全で快適に過ごすことができる環境となるよう、公立保育所所長や栄養士等からの意見を基に設計を行いました。(基本設計書は別紙のとおり)

2. 新浜町保育所の廃止について

(1) 廃止の経緯

平成 22 年 11 月 公立保育所民営化ガイドラインを策定、新浜町保育所の廃止が定められた

平成 22 年 11 月、12 月 新浜町保育所保護者説明会開催、平成 25 年 3 月末廃止を説明

【廃止の理由】施設の老朽化が激しい、また 0 歳児保育を行っていない施設であるため
平成 23 年 8 月 新浜町保育所保護者説明会開催、保護者から震災の影響による心理的不安の
声が出される

平成 23 年 8 月～2 月 市において廃止の延期を検討、決定

【延期の理由】震災による子どもたちの心の動揺に対するケアが必要であり、市民が平常
の生活に戻れていない状況であるため、生活の再建や復旧復興が優先されるため

平成 24 年 3 月 新浜町保育所保護者説明会開催、廃止を平成 26 年 3 月に延期することを説明

平成 25 年 2 月 新浜町保育所保護者説明会開催、廃止を当面見合わせると説明

平成 28 年 4 月～平成 29 年 1 月 市において新浜町保育所廃止の検討、決定

【廃止の理由】地盤沈下に伴う建物被害に対して応急的な改修措置を行い保育を継続して
きたが、建物全体のゆがみは解消されず、児童の健康被害が心配される。また、津
波浸水区域であるため、安全な保育環境の維持と保障は困難であると判断したため

平成 29 年 2 月 新浜町保育所保護者説明会開催、平成 32 年 3 月に廃止することを説明

平成 29 年 11 月 新浜町保育所保護者説明会開催、廃止について説明するとともに、転所につ
いて市の方針を説明

平成 30 年 2 月 5 日「杉小学区の子育てを守る会」から、1,782 筆の署名を添えた要望書の提出
を受ける (別紙のとおり)

(2) 廃止に向けた今後の対応

【新浜町保育所の現在の1、2歳児の入所申込み理由】

(単位：人)

理 由	1 歳 児	2 歳 児
自宅に近い	6	6
勤務先に近い	1	1
家族の送迎が可能	1	
きょうだいが入所している	1	
過去にきょうだい卒園した	1	
前年度からの継続		4
一時保育を利用しているため馴染みがある		1
合 計	1 0	1 2

保護者の要望・意見を伺う機会を設けて、保護者の意向を確認しながら、次の対応を行います。

①藤倉保育所への転所

藤倉保育所の保育士増員などを行い、藤倉保育所への転所を希望された場合は、すべて受け入れを可能とする

②海岸通地区子育て支援施設（保育所）への送迎

海岸通子育て支援施設へ通所しやすくするために、新浜町保育所周辺から海岸通地区へ児童の送迎を行う

要望書の提出に対しては、保護者や地域住民、周辺の水産加工業者の切実な願いであると受け止め、子ども・子育て支援新制度に基づいて、児童・保護者が安心して保育を受けられる環境づくりに努めます。また、官民協働で子育て支援を促進できるよう、企業への協力を働きかけていきます。

参考 新浜町保育所児童数の推移（各年4月1日現在数）

(単位：人)

	定員	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	合計
H21	60	4	4	10	9	19	46
H22	60	3	6	8	9	7	33
H23	60	7	9	11	9	9	45
H24	60	4	10	12	13	7	46
H25	60	5	9	12	11	12	49
H26	60	7	6	10	11	13	47
H27	60	2	10	4	12	13	41
H28	60	10	6	10	4	13	43
H29	60	10	12	10	11	4	47
H30	60	4	10	9	9	11	43
H30のうち 継続児童		—	9	8	8	10	35

※H30は見込み数

塩竈市長 佐藤 昭殿

2018年2月5日

杉小学区の保育所を守る会
会長 伊藤 三貴子



塩釜よりよい保育をすすめる会



新日本婦人の会



要望書

【要望事項】

1. 塩竈市立新浜町保育所を、存続させてください。
2. 新浜町保育所を、杉の入小学校学区の地域に移転・建て替えてください。



【要望理由】

私たちは、塩竈市立新浜町保育所廃止に反対する、塩竈市立新浜町保育所保護者有志とそれを応援する個人・団体でつくっている『杉小学区の保育所を守る会』です。

2017年2月に塩竈市から「平成31年度をもって新浜町保育所は廃止する」との説明が保育所保護者にありました。しかし、私たち『杉小学区の保育所を守る会』は、子ども達を、杉の入小学校区内において、現在の新浜町保育所のような園庭のある保育所でのびのびと育てたいと願っています。

また、杉小学区には、塩竈市の基幹産業である水産加工場も多く、保護者の中には早朝からの工場勤めに、徒歩や自転車で通っている人がいます。水産加工場の人材不足が叫ばれる中、保育所は地域の雇用と産業を守る点でも大きな役割を担っています。

以上のことから、署名を添えて要望いたします。





